

5月12日は  
民生委員児童委員の日です

民生委員児童委員は「広げよう  
地域に根ざした 思いやり」を旨とし  
ており、高齢者・障がい者・子育てな  
どで困っている方たちの相談や、福祉  
サービスを利用するためのお手伝い  
など様々な活動をしていますので、お  
気軽にご相談ください。

地区担当民生委員児童委員につ  
きましては、町のホームページからご  
覧になれます。(ホームページトップのく  
らしの情報>窓口・各種相談>民生  
委員児童委員協議会)

問い合わせ 健康福祉課  
☎0287-92-1119

栃木県政世論調査にご協力を

対象 県内に住む20歳以上の方  
から2,000名を無作為抽出

期間 5月21日から6月13日まで

実施方法 調査票を郵送します  
(秘密は厳守します)

問い合わせ 県広報課  
☎028-623-2158

町営住宅入居者募集のお知らせ

区分	町営
住宅名	舟戸
部屋番号	6-2
間取り	2K
入居時家賃	6,300~9,500

※町営住宅の家賃は所得に応じて、  
決定します。

募集期間 5月15日(火)~31日(木)  
その他 申込方法、入居資格等の詳  
細はお問い合わせください。

問い合わせ 建設課管理係  
☎0287-92-1118

申込方法 国際医療福祉大学 言語  
視聴覚学科 柴本勇宛 下記の  
メールアドレスに①氏名②住所③職  
種④所属をご記入の上、送信してく  
ださい。

メールアドレス:  
iuhw.program@gmail.com

親子統計教室の参加者募集

開催日時・会場(※第1回、第2回共  
に同じ内容です。)

第1回 6月9日(土)

午後1時~午後3時30分

第2回 6月23日(土)

午後1時~午後3時30分

栃木県庁本館大会議室

(宇都宮市塙田1-1-20)

内容

統計グラフの作り方など受講の後、親  
子で絵を描いたり、紙を貼りながらポ  
スター状の作品を作成。

対象者

県内の小学生(3年生以上)とその保  
護者

参加費用

無料《当日使用する文具類は、こちら  
で用意します。》

申込方法

下記の受講申込書に必要事項を記入  
の上、持参・郵送・FAX・E-mailの  
いずれかの方法で、県統計課あてお  
申し込みください。

申込期限

第1回、第2回とも5月25日(金)

申し込み・問い合わせ

栃木県県民生活部

統計課管理普及担当

☎028-623-2242

(FAX2247)



牛の糞雪蹴散らして  
生まれり 大高松竹  
(俳人協会主催  
第47回全国俳句大  
会 第一位大会賞受賞)  
受賞を記念して、  
松竹氏の主宰する松  
俳句会及び桃花俳句  
会は、松竹氏の自宅  
に句碑を建立し、4  
月29日除幕しました。

平成24年4月から子ども手当は  
「児童手当」に変わりました

手当月額

(1)所得制限額未満の場合

3歳未満 15,000円

3歳以上小学校修了前

(第1子、2子) 10,000円

3歳以上小学校修了前

(第3子以降) 15,000円

中学生(一律) 10,000円

(2)所得制限額を超える場合

5,000円

※所得制限は6月分から適用となり  
ます。

※所得制限の額等は下記までお問  
い合わせください。

現況届について

毎年6月中に現況届の提出が必要  
となります。現在受給されている方  
全員へ現況届の用紙を送付しますの  
で、忘れずに提出してください。

※提出されない場合は、お支払でき  
なくなります。

その他

保育料・学校給食費を児童手当か  
ら徴収する制度ができました。詳しく  
はお問い合わせください。

問い合わせ

健康福祉課 子育て支援係

☎0287-92-1119

第1回摂食・嚥下セミナー開催  
のお知らせ

日時 5月19日(土)

午後2時~4時30分

場所 国際医療福祉大学

F棟101教室(大講堂)

講演①「飲み込みの医学一犬はむせ  
ますか?」

新美成二(国際医療福祉大学 言語聴  
覚センター長)

講演②「安心して食事を楽しむため  
にーリハビリ方法を伝授します」

柴本 勇(国際医療福祉大学 言語聴  
覚学科)

参加費 無料

対象者 どなたでも自由に参加くだ  
さい

那珂川町の文化財シリーズ  
那珂川町の文化財と大学生

那珂川と箒川が合流する  
那須地域は、歴史の重要な転  
換期である古墳時代から奈  
良・平安時代にかけての流れが  
よくわかる地域として全国的  
に有名です。特に那珂川町は、  
那須小川古墳群、那須官衙遺  
跡、唐御所横穴、那須神田城  
など、町内だけでもこの時期  
にあたる国指定史跡が四か所  
もある「古代文化の町」です。

昭和28年(1953)に那須  
八幡塚古墳の発掘調査が行わ  
れて以降、日本の考古学の中  
で注目される地域となり、そ  
れを裏付けるように半世紀前  
から現在にいたるまで、那珂川  
町の史跡には発掘調査やゼミ  
研修などで、毎年、全国各地の  
考古学専攻の大学生が訪れて  
います。

これまで行われた発掘調査  
のうち、大学生が関わった調  
査を挙げてみると、那須官衙  
遺跡では宇都宮大学、早稲田  
大学、国士館大学、日本女子  
大学、駒形大塚古墳では宇都  
宮大学、共立女子大学。浄法

寺遺跡では國學院大學。川崎  
古墳、荒神平瓦窯跡では国士  
館大学。他にも三輪仲町遺  
跡、小砂古窯跡群、松野遺跡、  
栃木県の遺跡分布調査(馬  
頭小川地区)など数多くあ  
ります。発掘調査は長期間に  
わたることが多く、町内の旅  
館や一軒家を借り、仲間と寝  
食を共にして学びます。その  
際には、地元の方々と一緒に作  
業をしたり、地区の方に炊き  
出しをしていただいたりと、  
盛んに交流が行われてきまし  
た。考古学を専攻している学  
生にとっては、発掘調査以外で  
も貴重な経験となっています。  
現在、第一線の研究者となつた  
方々の中には、学生時代に那  
珂川町を訪れ、学んだ方も少  
なくありません。

また、昨年の東日本大震災  
により、多くの被害を受けた  
町内文化財の再整理事業で  
は、國學院大學栃木短期大  
学、国士館大学、日本女子大  
学の学生約110名に協力し  
ていただきました。展示室内

や文化財収蔵庫で被災し、散  
乱した土器、瓦片を拾い集め、  
接合し、再展示を行う作業、  
資料の洗浄、乾燥、再整理作  
業を行いました。

江戸時代、水戸光圀公に  
よつて行われた日本初の発掘  
調査から脈々と受け継がれて  
きた文化財保護の精神は、那  
珂川町で学んだ学生が、先生、  
研究者となつて全国へ広げてい  
ます。そして、再び学生が学ぶ  
場として那珂川町を訪れる。  
長い間、町民が守ってきた文化  
財を活用していく良い事例と  
なっています。

(馬頭郷土資料館  
学芸員 金子智美)



被災した土器の様子  
(馬頭郷土資料館)

5月1日現在の人口

(住民基本台帳)

男 9,402人(-28)

女 9,327人(-22)

計 18,729人(-50)

世帯数 6,107 (-3)

( )内は前月との比較



うぶごえ

薄井 桜駕 武文 久那瀬	岡 歩夢 大貴 恵	佐々木慶史 孝一 彩華 小 大内	石橋 紫 文 浩 谷 田	瀧田 奏斗 嘉信 東戸田
--------------	-----------	------------------	--------------	--------------

おくやみ

神場 一郎 馬頭	塚原 文一 馬頭	國安 忍 馬頭	鈴木 スミ 馬頭	岡 智恵子 馬頭	伊藤 佐利 健武	星 裕 矢又	樺島 弘文 矢又	星 サキ 和見	田澤 タネ 和見	小澤 タネ 和見	小河原三代四 和見	大森 力夫 大内	田代 ツヤ 大内	高野 勝美 小砂	小泉 千幸 小砂	大橋 トシ 小川	佐藤 伸夫 小川	川上 収 小川	吉田 トヨ 小川	郡司 キイ 小川	北條 司一 小川	上杉 謙作 小川	齋藤 幹雄 小川	板山 和代 小川	3月21日~4月20日 敬称略
----------	----------	---------	----------	----------	----------	--------	----------	---------	----------	----------	-----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	---------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	-----------------